

## 活動情報

取組項目 学校教育との連携・生き物調査

組織名 西山田自然環境保全会

下都賀 管内

大平町

活動目的： 生き物調査を通して「たんぼの役割」「自然を大切に作る心」を養ってもらう

活動内容： 田んぼまわり・開水路の生き物調査

活動実施日： 平成21年 6月 4日 (木)

参加状況： 大平西小 4年生 = 69名：先生 = 4名・・・農業者 = 15名・・・非農業者 = 9名

費用： 8万円 (昼食代・飲物・日当等)

梅雨の中、子供と先生73名、農業者15名、非農業者9名の参加で、田んぼまわりとぐみの木沢開水路で生き物調査を実施した。

田んぼまわり及び開水路では、トウキョウダルマガエル・ドジョウが多く確認でき、子供達は勿論大人もびっくりすると同時に大喜びであった。

珍しい発見では、普段見られない魚・ウグイが5匹も発見されたことは大変な驚きでもあった。

調査の指導は「水土里ネットとちぎ」の倉井様が担当し、子供達に「水田は米を作るだけの場所ではなく、農業用水路を含め、多くの生き物がここをあてにして暮らして居る事を感じて貰えたと思う、地域の貴重な環境を大事にして欲しい」と話した。

また4年生の子供達は、「ぐみの木沢開水路にこんなに多くの生き物が居るなんて知らなかった、ウグイを5匹も捕まえるほどすごい体験が出来て楽しかった」と声を弾ませて居た。

参加した子供達は、魚とり網を片手に泥だらけになって魚や虫取りに熱中していた。



参加者全員で記念撮影



先生・生徒も泥まみれ



みんなびっくり・大物ウグイ



カワニナ・ドジョウ・ヤゴなど



全長約5センチのサワガニ



町の送迎バスで遠足気分